

第2回南柏こども将棋大会

千葉県・南柏リビンング支部

支部長 川村拓也

南柏リビンング支部は8月19日、柏市教育委員会の後援をいただき、第2回南柏こども将棋大会を開催しました。

大会には、近隣小学校の児童の他、八千代市、船橋市、成田市、八王子、杉並区など遠方からエントリーされる方もいらっしやいました。総勢28人の参加。半数以上が初心者、8割が4級以下といったこともあり、とても和やかな雰囲気の大大会となりました。

当日は快晴で気温も高くなることが想定されたため、朝からエアコン2台、扇風機2台、サーキュレーター2台をフル



第2回南柏こども将棋大会で

回転し、会場をキンキンに冷やしていましたが、子どもたちの熱気がすごく、あつという間に暑くなってしまうました。

大会は、最初からトーナメントとし、負けた子は負けた子同士で練習対局を行いました。また初心者の大会なのでチェスクロックは使用せず、先手後手もじゃんけんで決め、1対局15分程度で進めました。大会中は、千日手が成立したり、途中で泣き出す子がいたり。でも、みんな最後まで真剣に戦っていました。

結果、優勝は、木村星七くん（小4）、準優勝は、石川蒼一くん（小3）、3位は、山本大地くん（小2）となりました。決勝戦も、3位決定戦も、とても見ごたえのある対局でした。

支部長の私（アマ三段）も、途中で負けた子（2級）と練習対局を行ったのですが、平手で普通に負けてしまいました。子供たちの鋭い指し回しにも驚かされました。

学校、年齢、棋力もさまざまなお子様たちでしたが、対局を通じて仲良くなり、大会終了後も練習対局や大盤を使って遊ぶ子らの様子も見られ、当支部のモットーである「一緒に楽しく将棋を」を体現する大会となり大変うれしくなりました。今後も地域に根付いた普及活動に努めてまいります。